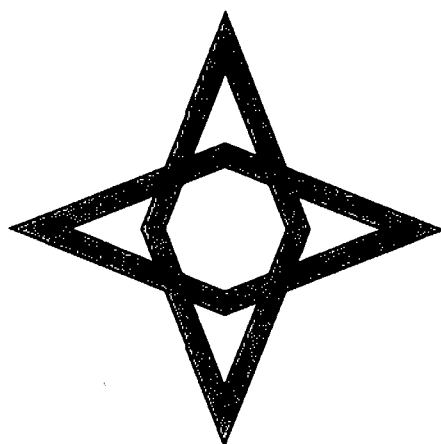


平成27年度

当初予算の概要

～ もりおかの魅力発信・元気倍増予算 ～



平成27年2月

盛岡市

目 次

1	平成 27 年度当初予算編成の基本的な考え方	1
	(1) 本市の置かれている状況	
	(2) 予算編成の基本的な考え方	
2	予算の規模	2
	(1) 一般会計	2
	(2) 特別会計	3
	(3) 企業会計	4
3	一般会計予算の概要	5
	(1) 歳入の状況	5
	概要／市税／譲与税・交付金／地方交付税 ／国庫・県支出金／市債	
	(2) 歳出の状況	9
	概要／人件費／扶助費／公債費／普通建設事業費 ／その他	
	(3) 主要 3 基金の状況	13
	(4) 市債残高見込	13
4	重点的に取り組む施策（戦略プロジェクト）	14
	(1) 子育て応援プロジェクト	14
	(2) きらり盛岡おでんせプロジェクト	16
	(3) いわて国体おもてなしプロジェクト	17
5	主な事業	19
	(1) 人がいきいきと暮らすまちづくり	19
	(2) 盛岡の魅力があふれるまちづくり	24
	(3) 人を育み未来へつなぐまちづくり	26
	(4) 人が集い活力を生むまちづくり	29
	(5) 自治体経営の取組	35

1 平成 27 年度当初予算編成の基本的な考え方

(1) 本市の置かれている状況

内閣府が平成26年12月に発表した2014年7-9月期の実質国内総生産（GDP）では、前期比マイナス0.5%（年率換算ではマイナス1.9%）と2期連続でのマイナスとなり、景気の回復が遅れている現状が見受けられます。また、平成27年1月の月例経済報告では、前月に引き続き「景気は、個人消費などに弱さがみられるが、緩やかな回復基調が続いている」とされた一方で、先行きについては「当面、弱さが残る」ほか「消費者マインドの低下や海外景気の下振れなど、我が国の景気を下押しするリスクに留意する必要があります」など、今後の景気動向の厳しさの可能性が示されています。

また、県内景気の動向については、平成27年1月の県内経済情勢報告によると「県内経済は、緩やかに回復しつつある」とされ、個人消費や雇用について回復傾向が見られています。しかし一方で、平成26年10～12月期の企業の景況判断では、現状について全産業で「下降」超に転じるとともに、先行きでも全産業で「下降」超で推移する見通しとなっています。

平成27年2月に国が示した平成27年度地方財政計画では、地方税について、景気の回復により7.1%の増を見込んでいます。また、地方交付税については0.8%の減、臨時財政対策債については19.1%の大幅な減となっています。その他の収入見込みを加味し、最終的な地方一般財源総額では2.3%増と、前年度をやや上回る水準を確保する内容とされています。

また、景気減速の傾向を受けて、国ではGDPの6割を占める個人消費の喚起を中心に、平成26年度補正予算において、3.5兆円規模の経済対策を行うこととしています（うち経済情勢を踏まえた生活者・事業者への支援分は1.2兆円程度）。

盛岡市の平成27年度の財政見通しにおいては、歳入では、法人市民税の法人税割分の税率改正等による市税収入の0.9%の減が見込まれますが、地方交付税については市税収入とのバランスから0.1%の増を見込んでいます。

また、歳出では、扶助費や介護保険特別会計への繰出金などの社会保障関係経費や、平成28年の国体開催に向けた関連施設整備経費など増加が続いており、より厳しい財政運営が求められています。

(2) 予算編成の基本的な考え方

平成27年度の予算編成に当たっては、新しい総合計画の初年度であることや、子育て応援や国体開催などの戦略プロジェクトに重点的に取り組むため、多くの事業費が見込まれることから、あらゆる手段を講じて歳入の確保に努めるとともに、事業効果、効率性、住民ニーズ等を検証し、事業の廃止や縮小など歳出の見直しを進めることにより、施策の優先度に応じた財源の最適配分を図ることとしました。

2 予算の規模

	平成27年度当初予算額 ①	平成26年度当初予算額 ②	増減率①/②
一般会計	111,330,000 千円	106,070,000 千円	5.0%
特別会計	59,595,096 千円	54,338,855 千円	9.7%
企業会計	30,558,044 千円	32,705,382 千円	△6.6%
全会計合計	201,483,140 千円	193,114,237 千円	4.3%

※企業会計の予算額については、収益的支出と資本的支出の予算額の合算額を記載しています。

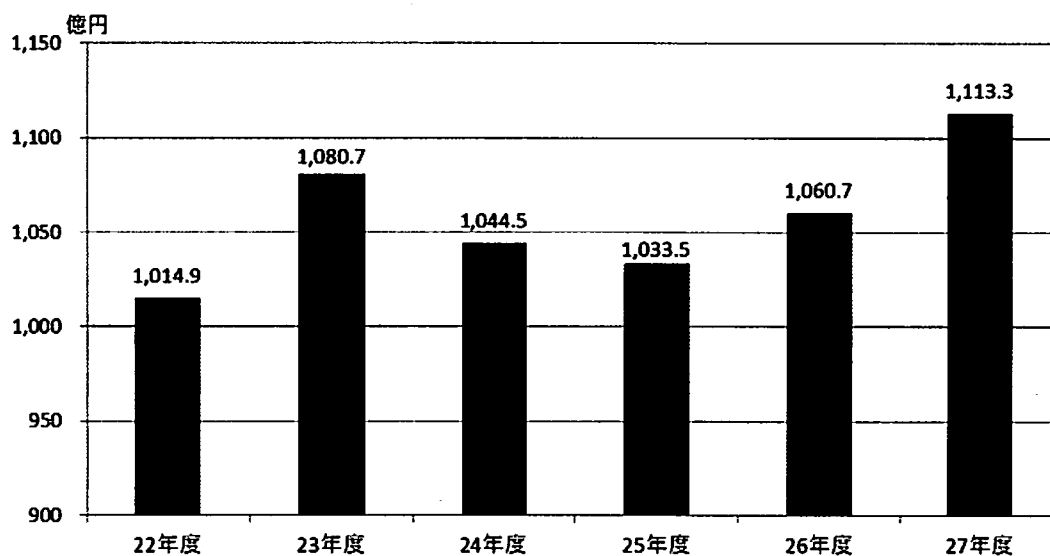
(1) 一般会計

平成27年度当初予算額は、平成28年開催の国民体育大会に向けたスポーツ施設の整備や、小中学校の耐震補強工事の実施などにより、前年度当初予算と比較して、52億6,000万円(5.0%)増の1,113億3,000万円となりました。

これは盛岡市では最大規模の予算額となります。また、当初予算の一般会計予算総額が1,000億円を超えるのは、平成22年度以降6年連続となります。

※一般会計予算の概要については、5ページ以降に記載しています。

<予算規模の推移(当初予算ベース)>



※各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

<予算の増減率の推移(当初予算ベース)>

(単位:%)

年度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
歳入歳出 予算増減率	盛岡市	6.0	6.5	△3.3	△1.1	2.6	5.0
	地方財政計画	△0.5	0.5	△0.8	0.2	1.8	2.3

※「地方財政計画」とは、毎年度、国が作成する地方公共団体全体の歳入歳出の見込みです。なお、地方財政計画の増減率は、通常分のものになります(震災対応分は含んでいません)。

(2) 特別会計

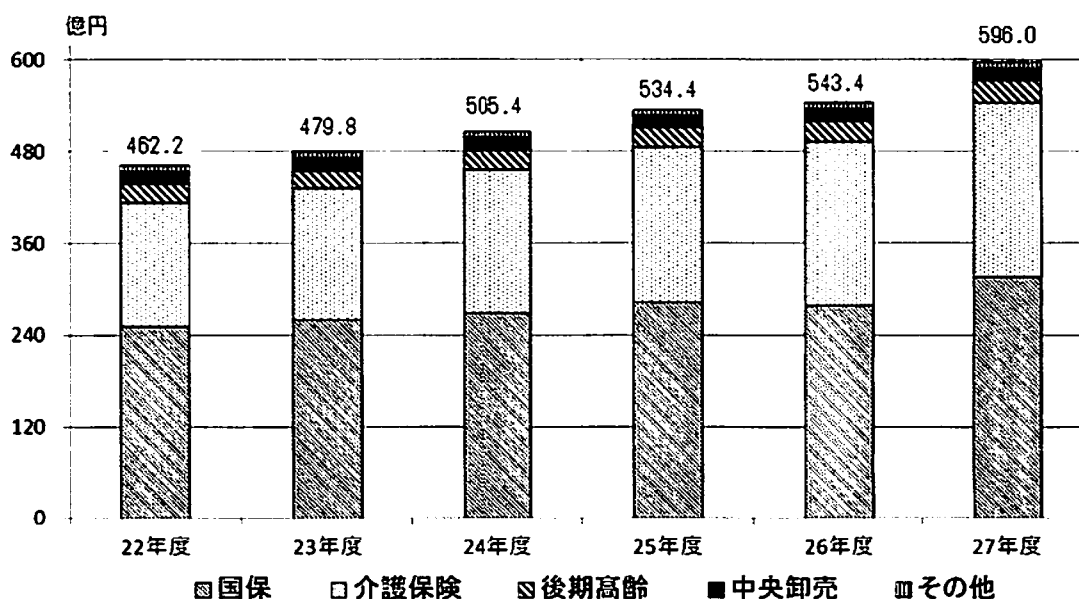
国民健康保険費特別会計における共同事業拠出金の増加や、介護保険費特別会計における給付費の増加、後期高齢者医療費特別会計における医療費負担金の増加などにより、特別会計 10 会計の合計で、前年度当初予算と比較して、52 億 5,624 万 1 千円 (9.7%) 増の、595 億 9,509 万 6 千円となりました。

<特別会計予算総額の比較 (当初予算ベース) >

(単位:千円)

	平成 27 年度 予算額	平成 26 年度 予算額	比較増減	伸率 (%)
公設浄化槽事業費	32,106	30,474	1,632	5.4
農業集落排水事業費	531,300	522,741	8,559	1.6
母子父子寡婦福祉資金貸付 事業費	75,774	70,237	5,537	7.9
国民健康保険費	31,625,547	27,821,753	3,803,794	13.7
介護保険費	22,720,162	21,431,039	1,289,123	6.0
後期高齢者医療費	2,864,457	2,683,243	181,214	6.8
中央卸売市場費	1,630,931	1,640,546	△ 9,615	△ 0.6
土地取得事業費	111,438	135,441	△ 24,003	△ 17.7
東中野財産区	2,677	2,677	0	0.0
東中野, 東安庭, 門財産区	704	704	0	0.0
合 計	59,595,096	54,338,855	5,256,241	9.7

<特別会計予算総額の推移 (当初予算ベース) >



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

(3) 企業会計

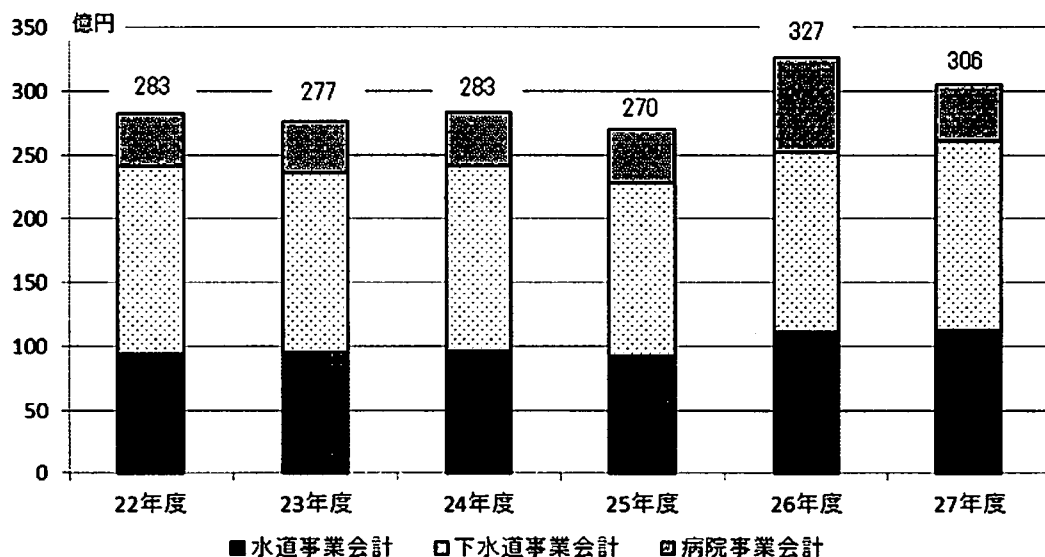
市立病院事業会計の収益的支出予算において、平成 26 年度に会計制度の見直しにより計上した多額の特別損失に係る分の予算が減額となったため、企業会計 3 会計における各々の収益的支出予算額と資本的支出予算額の合計でも、前年度当初予算との比較で 21 億 4,733 万 8 千円 (△6.6%) 減の、305 億 5,804 万 4 千円となりました。

〈企業会計支出予算額 (合計) の比較 (当初予算ベース) 〉

(単位:千円)

		平成 27 年度 予算額	平成 26 年度 予算額	比較増減	伸率(%)
水道 事業	収益的支出	6,628,851	6,214,399	414,452	6.7
	資本的支出	4,644,701	4,880,687	△235,986	△4.8
	支出計	11,273,552	11,095,086	178,466	1.6
下水道 事業	収益的支出	7,983,656	8,277,123	△293,467	△3.5
	資本的支出	6,870,775	5,924,327	946,448	16.0
	支出計	14,854,431	14,201,450	652,981	4.6
病院 事業	収益的支出	3,890,920	6,894,574	△3,003,654	△43.6
	資本的支出	539,141	514,272	24,869	4.8
	支出計	4,430,061	7,408,846	△2,978,785	△40.2
合計	収益的支出	18,503,427	21,386,096	△2,882,669	△13.5
	資本的支出	12,054,617	11,319,286	735,331	6.5
	支出計	30,558,044	32,705,382	△2,147,338	△6.6

〈企業会計支出予算額 (合計) の推移 (当初予算ベース) 〉



※ 各年度の予算額は、百万円の単位で四捨五入しているため、実際の予算額と異なる場合があります。

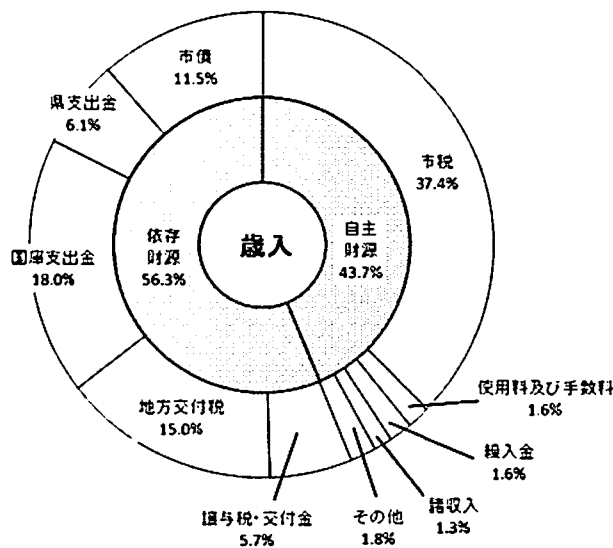
3 一般会計予算の概要

(1) 歳入の状況

歳入全体では、市税等の自主財源※¹については、市税の減少が見込まれるものの、基金からの繰入金や分担金及び負担金の増などにより、前年度当初予算と比較して、3億3,136万7千円、0.7%の増となる見込みです。ただし、歳入全体に占める割合は前年度当初予算と比較して、1.8%減の43.7%となっています。

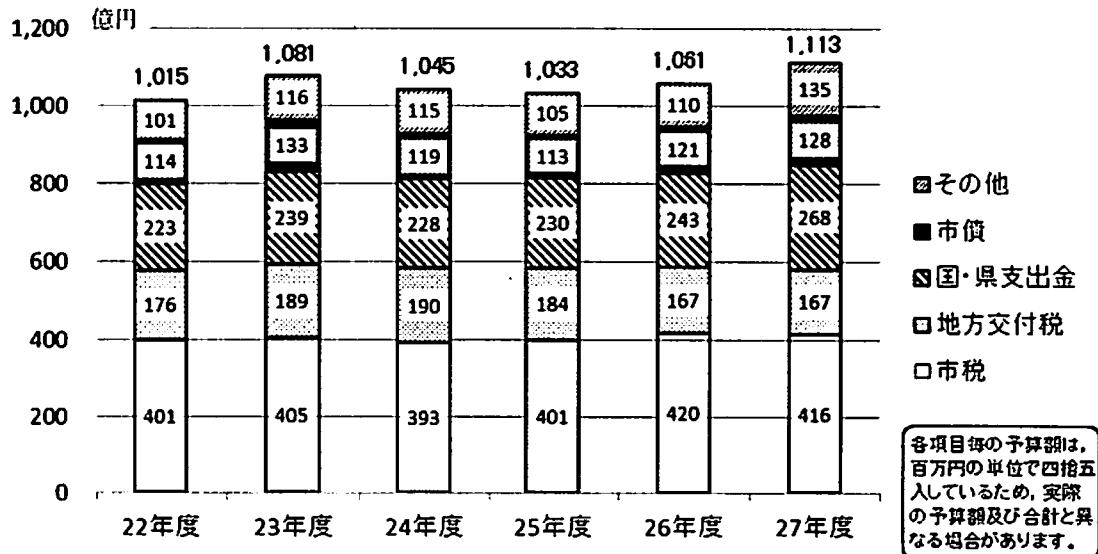
また、依存財源※²については、地方交付税や地方消費税交付金、国庫支出金などの増が見込まれることから、49億2,863万3千円、8.5%の増となる見込みです。

<27年度歳入予算の構成>



(単位:千円)	
市税	41,576,909
使用料及び手数料	1,793,753
繰入金	1,806,625
雑収入	1,423,459
その他	2,008,300
自主財源 計	48,609,046
譲与税・交付金	6,494,174
地方交付税	16,653,406
国庫支出金	19,999,782
県支出金	6,790,726
市債	12,782,866
依存財源 計	62,720,954
合計	111,330,000

<歳入項目毎の推移 (当初予算ベース) >



※1 自主財源：市税や市施設の利用料などのように、市が自主的に徴収できる財源をいいます。

※2 依存財源：地方交付税、国や県の交付金などのように、一定の額を交付されたり、割り当てられる財源をいいます。

① 市税 415億7,690万9千円(26年度 419億6,509万1千円)

市税収入は、市民税では、県内景気の緩やかな回復傾向に基づいた個人市民税の増や、法人市民税法人税割の税率変更(14.7%から12.1%に減少)に伴う減を見込んだほか、固定資産税については、法人の設備投資に伴う償却資産分が増となる一方で、評価替えによる土地や家屋分の減が見込まれることから、市税総額では対前年度比で3億8,818万2千円、0.9%の減収となる見通しです。

<主要税目毎の収入見込額>

(単位:千円)

	平成27年度 当初予算額	平成26年度 当初予算額	増減額	増減率
個人市民税	15,535,758	15,498,399	37,359	0.2%
法人市民税	4,889,544	5,270,881	△381,337	△7.2%
固定資産税	16,191,898	16,196,306	△4,408	△0.0%
軽自動車税	467,398	447,162	20,236	4.5%
市たばこ税	2,185,277	2,223,685	△38,408	△1.7%
入湯税	55,967	53,850	2,117	3.9%
都市計画税	2,032,824	2,046,318	△13,494	△0.7%
その他	218,243	228,490	△10,247	△4.5%
計	41,576,909	41,965,091	△388,182	△0.9%

② 譲与税・交付金 64億9,417万4千円(26年度 47億2,305万9千円)

平成26年4月から消費税率が5%から8%へ改定されたものの、地方消費税交付金については、事業者の事業年度や消費税納付時期の関係から26年度には増額交付が一部に留まる見込みでしたが、27年度には平年化による交付金の増が見込まれるほか、配当割交付金や自動車取得税交付金などでも増額が見込まれることから、対前年度比で17億7,111万5千円、37.5%の増となる見通しです。

<主な項目毎の収入見込額>

(単位:千円)

	平成27年度 当初予算額	平成26年度 当初予算額	増減額	増減率
地方譲与税	812,682	832,722	△20,040	△2.4%
利子割交付金	58,644	91,975	△33,331	△36.2%
配当割交付金	134,395	78,569	55,826	71.1%
地方消費税交付金	5,058,594	3,398,573	1,660,021	48.8%
自動車取得税交付金	122,624	88,448	34,176	38.6%
地方特例交付金	165,859	120,700	45,159	37.4%
その他	141,376	112,072	29,304	26.1%
計	6,494,174	4,723,059	1,771,115	37.5%

③ 地方交付税 166 億 5,340 万 6 千円 (26 年度 166 億 4,507 万 6 千円)

地方交付税は、総務省から示される地方財政計画の内容や本市の税収見込み、過年度の交付状況等を勘案して推計した結果、普通交付税と特別交付税を合わせた総額で、対前年度比で 833 万円、0.1%の増となる見通しです。

なお、交付税の代替財源であり、後年度に元利償還金が交付税措置されることから、実質的に普通交付税に含まれる臨時財政対策債を加えた額では、前年度比で 3 億 5,690 万 4 千円、1.7%の減となる見通しです。

〈地方交付税の交付見込額〉 (単位：千円)

	平成 27 年度 当初予算額	平成 26 年度 当初予算額	増減額	増減率
地方交付税総額	16,653,406	16,645,076	8,330	0.1%
普通交付税	15,012,784	15,128,276	△115,492	△0.8%
特別交付税	1,640,622	1,516,800	123,822	8.2%
臨時財政対策債	4,519,766	4,885,000	△365,234	△7.5%
計	21,173,172	21,530,076	△356,904	△1.7%

④ 国庫・県支出金 267 億 9,050 万 8 千円 (26 年度 243 億 1,288 万 6 千円)

扶助費や学校の耐震工事など普通建設事業費の増に伴う国庫負担金の増が見込まれるため、国庫支出金と県支出金の合計額では、対前年度比で 24 億 7,762 万 2 千円、10.2%の増となる見通しです。

〈国庫・県支出金の交付見込額〉 (単位：千円)

	平成 27 年度 当初予算額	平成 26 年度 当初予算額	増減額	増減率
国庫支出金 計	19,999,782	18,520,611	1,479,171	8.0%
扶助費分	14,382,835	14,032,618	350,217	2.5%
普通建設事業分	4,753,615	4,028,058	725,557	18.0%
その他分	863,332	459,935	403,397	87.7%
県支出金 計	6,790,726	5,792,275	998,451	17.2%
扶助費分	2,686,759	2,376,595	310,164	13.1%
普通建設事業分	894,623	618,620	276,003	44.6%
その他分	3,209,344	2,797,060	412,284	14.7%
計	26,790,508	24,312,886	2,477,622	10.2%

【増減額が大きい主な項目 (国庫支出金)】

- 臨時福祉給付金支給事業費補助金 320,382 千円 (皆増)
- 地域子ども・子育て支援事業交付金 126,795 千円 (皆増)
- 介護給付・訓練等給付事業費負担金 2,155,042 千円 (98,759 千円増)

- 生活保護費（生活扶助・医療扶助負担金） 5,936,250 千円（255,764 千円減）
- 耐震事業費交付金 563,739 千円（296,527 千円増）
- 街路事業費交付金 568,287 千円（230,037 千円増）
- 個人番号制導入に係る補助金 196,824 千円（166,824 千円増）

【増減額が大きい主な項目（県支出金）】

- 子どものための教育・保育給付補助金等 286,179 千円（皆増）
- 介護サービス施設等整備臨時特例事業費補助金 400,070 千円（皆増）
- 保険基盤安定負担金 1,035,962 千円（119,825 千円増）
- 第 71 回国民体育大会冬季大会補助金等 398,516 千円（327,466 千円増）
- 緊急雇用創出事業費補助金 255,766 千円（617,637 千円減）

⑤ 市債 127 億 8,286 万 6 千円（26 年度 121 億 1,130 万円）

市債発行額は、国体開催に向けた施設整備や、小中学校校舎の耐震化工事などの普通建設事業の増により、前年度比で 6 億 7,156 万 6 千円、5.5%の増となる見通しです。

〈地方交付税の交付見込額〉

（単位：千円）

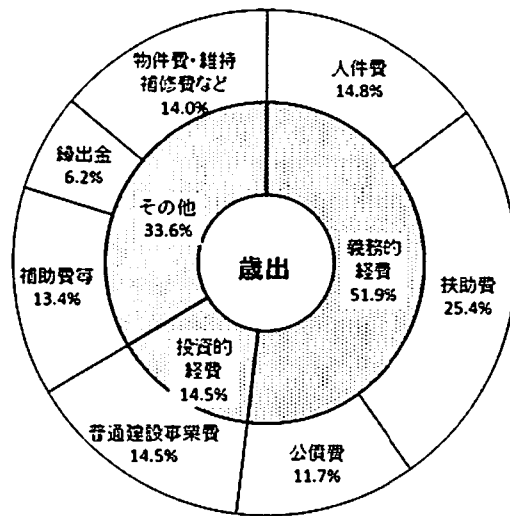
	平成 27 年度 当初予算額	平成 26 年度 当初予算額	増減額	増減率
市債合計 (A)	12,782,866	12,111,300	671,566	5.5%
臨時財政対策債	4,519,766	4,885,000	△365,234	△7.5%
その他(事業債)	8,263,100	7,226,300	1,036,800	14.3%
歳入合計 (B)	111,330,000	106,070,000	5,260,000	5.0%
市債依存度 (A/B)	11.5%	11.4%	(0.1 ポイント増)	
臨時財政対策債を除く	7.4%	6.8%	(0.6 ポイント増)	

(2) 歳出の状況

歳出のうち、義務的経費※1は、公債費が減となるものの、扶助費が引き続き伸びる見込みであることに加え、人件費も増となったため、前年度当初予算と比較して、10億7,370万3千円、1.9%の増となる見込みです。なお、歳出全体に対する義務的経費の割合は51.9%と、前年度に比べると1.5ポイントの減となっています。

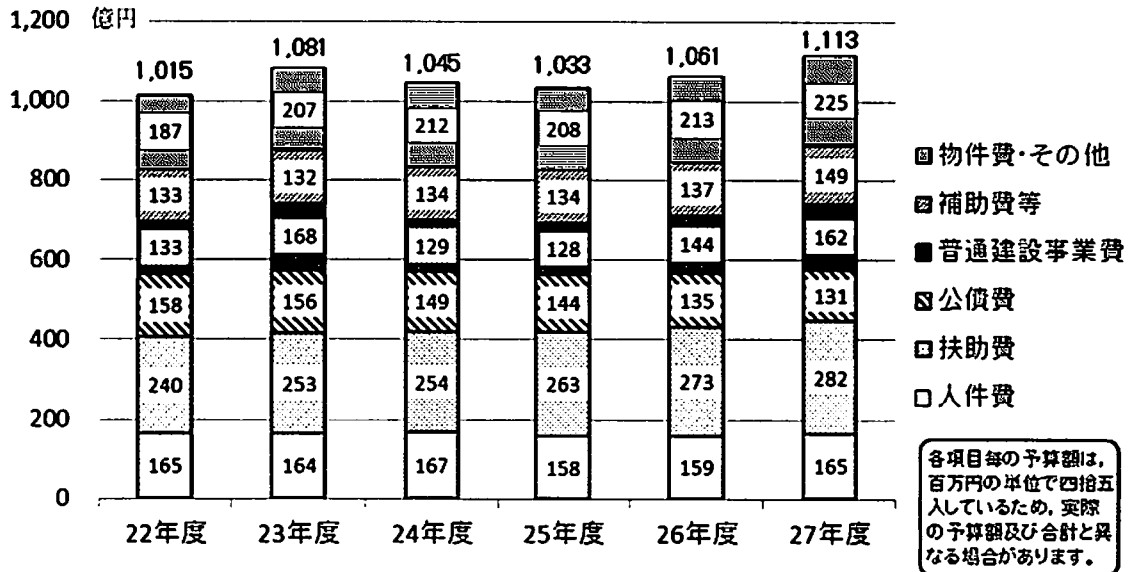
また、投資的経費※2も、国体開催に関連する施設整備や小中学校の耐震工事を進めるため、17億5,721万5千円、12.2%の増となる見込みです。

<27年度歳出予算の構成>



人件費	16,462,432
扶助費	28,225,960
公債費	13,063,407
義務的経費計	57,751,799
普通建設事業費	16,162,328
投資的経費計	16,162,328
補助費等	14,919,506
繰出金	6,933,899
物件費	14,089,794
維持補修費	464,434
積立金	239,826
投資及び出資金	153,137
貸付金	565,276
予備費等	50,001
その他計	37,415,873
歳出合計	111,330,000

<歳出項目毎の推移 (当初予算ベース)>



※1 義務的経費：生活扶助などの各種扶助に要する扶助費、職員などの人件費、市の借入金返済に充てる公債費のことです。これらの経費は経常的に歳出が義務づけられ、あるいは任意に削減することができない経費であり、この割合が高くなると、財政構造の硬直化を招くおそれがあります。

※2 投資的経費：道路、学校、公営住宅の建設等その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費のことです。

① 人件費 164 億 6,243 万 2 千円 (26 年度 158 億 7,772 万 4 千円)

人件費は、職員数の削減による総人件費の抑制によって減少傾向が続いていましたが、被災地への職員派遣のほか、国体開催に向けた体制整備に伴う人員増を見込んだことから、27 年度では、前年度予算と比較して 5 億 8,470 万 8 千円、3.7%の増となっています。

<人件費の推移>

(単位：百万円)

	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
人件費	16,485	16,440	16,681	15,766	15,878	16,462
対前年度増減額	△704	△45	241	△915	112	584
対前年度比	△4.1%	△0.3%	1.5%	△5.5%	0.7%	3.7%

② 扶助費 282 億 2,596 万円 (26 年度 273 億 2,804 万 9 千円)

新規の事業となる子どものための教育・保育給付事業費や臨時福祉給付金事業のほか、障がい者自立支援に係る給付事業費の増などにより、生活保護事業など減額する事業があるものの、前年度予算と比較して 8 億 9,791 万 1 千円、3.3%の増となっています。

<扶助費の推移>

(単位：百万円)

	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
扶助費	24,040	25,300	25,374	26,263	27,328	28,226
対前年度増減額	5,809	1,260	74	889	1,065	898
対前年度比	31.9%	5.2%	0.3%	3.5%	4.1%	3.3%

【増減額が大きい主な事業】

- 子どものための教育・保育給付事業 743,510 千円 (皆増)
- 臨時福祉給付金支給事業 320,382 千円 (皆増)
- 訓練等給付事業 (障がい者自立支援) 1,809,002 千円 (154,116 千円増)
- 介護給付等給付事業 (障がい者自立支援) 2,525,203 千円 (52,461 千円増)
- 幼稚園就園奨励補助事業 273,925 千円 (114,583 千円減)
- 生活保護事業 7,975,500 千円 (336,184 千円減)

③ 公債費 130 億 6,340 万 7 千円 (26 年度 134 億 7,248 万 6 千円)

税収の減に伴って借入れた資金 (減税補てん債) の償還が終了するなど、前年度予算と比較して 4 億 907 万 9 千円、3.0%の減となっています。

なお、市債の発行にあたっては、市債残高が増えないよう取組むほか、後年度にその元利償還金の一部が地方交付税で措置される市債を発行し、実質的な負担軽減に努めており、平成 27 年度の市債償還金に算入される交付税額は、72 億円程度と試算しています。

〈公債費の推移〉

(単位：百万円)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
公債費	15,751	15,587	14,944	14,352	13,472	13,063
対前年度増減額	△1,072	△164	△643	△592	△880	△409
対前年度比	△6.4%	△1.0%	△4.1%	△4.0%	△6.1%	△3.0%

④ 普通建設事業費 161億6,232万8千円 (26年度 144億511万3千円)

国体開催に伴う関連施設整備としてアイスリンク（通年型スケートリンク）の建設のほか、小中学校の耐震補強や施設建設事業の実施により、対前年度比で17億5,721万5千円、12.2%の増となっています。

〈普通建設事業費の推移〉

(単位：百万円)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
普通建設事業費	13,293	16,842	12,923	12,767	14,405	16,162
補助事業	3,250	8,557	2,822	7,092	8,252	9,722
単独事業	10,043	8,285	10,101	5,674	6,153	6,440
対前年度増減額	659	3,549	△3,919	△156	1,638	1,757
補助事業	△641	5,307	△5,735	4,270	1,160	1,470
単独事業	1,301	1,758	1,816	△4,427	479	287
対前年度比	5.2%	26.7%	△23.3%	△1.2%	12.8%	12.2%
補助事業	△16.5%	163.3%	△67.0%	151.3%	16.3%	17.8%
単独事業	14.9%	△17.5%	21.9%	△43.8%	8.4%	4.7%

【増減額が大きい主な事業（単独事業）】

- アイスリンク整備事業 1,181,040千円 (414,819千円増)
- 小中学校耐震補強事業（単独分） 361,141千円 (248,715千円増)
- 公営住宅建設事業 788,208千円 (214,136千円増)
- 浜民運動公園整備事業 187,021千円 (皆増)
- 向中野小学校施設整備事業 27,178千円 (225,142千円減)
- 国体開催施設(太田テニスコート)整備事業 終了 (皆減/511,600千円減)

【増減額が大きい主な事業（補助事業）】

- 小中学校耐震補強事業（補助分） 1,108,856千円 (401,332千円増)
- 土淵小・中学校施設整備事業(単独分含む) 766,849千円 (377,800千円増)
- 巻堀中学校施設整備事業（単独分含む） 672,439千円 (302,633千円増)
- 津志田小学校施設整備事業（単独分含む） 終了 (皆減/142,923千円減)

※ 補助事業とは、国及び県の補助を受けて市が行う事業です。

単独事業とは、市が単独で行う事業です（県の補助金を活用する場合があります）。

⑤ その他

補助費等は、国民体育大会盛岡市実行委員会への補助や公的病院等に対する助成の拡充により、対前年度比で12億6,307万3千円、9.2%の増となっています。

また、高齢者人口の増に伴い、介護保険費特別会計及び後期高齢者医療費特別会計への繰出金の合計が、対前年度比で2億9,480万8千円、8.5%の増となっているほか、中央卸売市場への繰出金が、2億2,002万3千円の増となったため、繰出金全体でも、対前年度比で6億1,441万3千円、9.7%の増となっています。

(3) 主要3基金の状況

(単位：千円)

	26年度末 現在高見込	27年度予算		27年度末 現在高見込
		取崩額	積立額	
財政調整基金	9,310,077	1,480,474	5,983	7,835,586
市債管理基金	278,364	1,795	8,618	285,187
公共施設等 整備基金	749,621	182,842	299	567,078

- 財政調整基金 : 不測の収入減や支出増加に対応するための基金
- 市債管理基金 : 市債の償還のための基金
- 公共施設整備基金 : 公共施設の整備のための基金

※ 上記3基金は、盛岡市で設置している各種基金のうち、用途がそれほど限定されておらず、様々な財政需要に比較的柔軟に対応できる基金になります。

(4) 市債残高見込

(単位：千円)

	26年度末 現在高見込	27年度中増減		27年度末 現在高見込
		発行見込額	償還見込額	
一般会計	131,150,854	12,782,866	11,407,670	132,526,050
特別会計	11,848,855	16,812	1,238,335	10,626,332
公設浄化槽事業費 特別会計	67,976	13,800	571	81,205
農業集落排水事業 費特別会計	4,133,529	0	331,520	3,802,009
母子父子寡婦福祉 資金貸付特別会計	143,391	3,012	0	146,403
中央卸売市場費特 別会計	7,502,959	0	906,244	6,596,715
企業会計	69,130,564	1,954,100	5,601,973	65,482,691
水道事業会計	14,941,354	345,000	1,238,988	14,047,366
下水道事業会計	48,090,766	1,529,100	3,913,844	45,706,022
病院事業会計	6,098,444	80,000	449,141	5,729,303

※ 市債残高見込みは、当初予算編成時の予算ベースです。今後の補正予算や事業費の繰り越しなどに伴う増減は考慮されていません。

4 重点的に取り組む施策（戦略プロジェクト）

平成27年度からの新しい盛岡市総合計画では、より効果的に計画を推進するために、盛岡市として施策を横断して戦略的に取り組むべき事柄について、三つの「戦略プロジェクト」としてまとめ、優先的に事業に取り組むこととしています。

予算編成においても、総合計画の目指す将来像である「ひと・まち・未来が輝き、世界につながるまち盛岡」の実現に向け、総合計画の推進と歩調を合わせ、限られた財源を最大限有効に活用する必要があることから、平成27年度当初予算編成においては、先に掲げた盛岡市として戦略的に取り組む三つのプロジェクトに対して、重点的な予算の配分に努めました。

(1) 子育て応援プロジェクト

2,099,920千円

若い世代や子育て世代が、希望を持って子どもを産み育てることができ、盛岡に住みたい、住み続けたいと思えるよう、さまざまな保育ニーズに柔軟に対応するための支援を行うなど、保育環境を充実します。

また、子どもの健やかな成長の支援や育児不安の解消を通じて子育て世代を応援し、子育てにやさしいまち盛岡を実現するためのプロジェクトです。

具体的な事業名及び事業費

□ 待機児童解消強化事業【新規】（子ども未来課） 16,324千円

研修受講職員の代替として臨時職員を任用したり、定員を超えた受入を図ったりする保育園に対して、費用の助成を行います。

□ 子ども・子育て支援事業計画推進事業【新規】（子ども未来課） 1,384千円

盛岡市子ども・子育て支援事業計画の円滑な推進を図るとともに、子ども・子育て支援新制度で創設される利用者支援事業を実施し、子ども・子育て家庭の支援に取り組みます。

□ 子どものための教育・保育給付事業【新規】（子ども未来課） 743,510千円

平成27年4月からの子ども・子育て支援新制度施行に伴い、認定こども園8園に対して、子どものための教育・保育給付を実施します。

□ 地域児童クラブ等運営事業（放課後児童クラブ整備費補助）

【新規】（子ども未来課）

8,632千円

「盛岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準を定める条例」の制定に伴い、条例の基準を満たすための施設整備に係る補助を行います。

- 乳児家庭全戸訪問等事業【新規】（健康推進課） 3,889 千円

生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供及び養育環境等の把握を行い、該当する家庭の孤立化を防ぎます。

- 小児救急輪番制病院事業【拡充】（保健所企画総務課） 198,212 千円

休日、夜間等における入院治療を必要とする小児の重症救急患者の医療を確保するために、輪番制で診察にあたる公的病院等に対して運営費の助成を行います。

- 特別保育事業（延長保育実施補助）（子ども未来課） 346,232 千円

市内私立保育所において延長保育等を実施する場合に、要する経費に対して補助金を交付します（27年度は延長保育実施園を3園増やす予定です）。

- 保育士等処遇改善臨時特例事業（私立児童福祉施設運営費（保育士処遇改善）補助）（子ども未来課） 104,744 千円

保育士の確保に向けて、保育園が行う給与等の処遇改善に要する費用に対して補助を行います。

- 私立児童福祉施設整備助成事業（子ども未来課） (113,497 千円)

新設を予定している民間保育所に建設費の補助を行います（社福ひまわり会新設保育所／定員60人）。 ※26年度3月補正予算にて前倒し実施予定

- 夜間急患診療所管理運営事業（保健所企画総務課） 67,326 千円

夜間の初期救急医療を確保するため、午後7時～午後11時30分まで、内科医及び小児科医を配置し、年中無休で応急的な診療を行う夜間急患診療所の運営を行います。

- 医療給付事業（妊産婦、乳幼児、小学生）（医療助成年金課） 494,309 千円

妊産婦、乳幼児、小学生（入院分）について、保険で診療を受けた際に支払った自己負担分の一部（非課税世帯、乳幼児の3歳未満児分は全額）を給付します。

- 雇用対策推進事業（企業立地雇用課） 1,861 千円

若年者に対する職業意識の啓発や職業情報の提供、関係団体への雇用要請等を通じて就労の場の拡大に向けた取組みを進めます。

地方の衰退が懸念される中、本市の恵まれた観光資源の活用や盛岡ブランドの展開などにより、観光客や盛岡ファンを増やすとともに、MICE（マイス）の誘致を通じ交流人口を増やすなど、まちに活力を生み出していくための戦略プロジェクトです。

具体的な事業名及び事業費

- MICE（マイス）誘致推進事業【新規】（観光課） 24,000 千円

盛岡市内を主会場とする一定規模以上の国際会議や全国規模のコンベンションなどに対して、開催費用の一部を助成する、東北最大の制度を創設し誘致を促進することで、市内の産業活動活性化を目指します。

- 観光客誘致宣伝事業（誘客重点市場・物産販路新規開拓調査事業）【新規】（観光課） 1,000 千円

北陸新幹線などの開業を控え、観光目的の入込や物産販路開拓の可能性が高い大都市を誘客重点市場・物産販路の新規開拓先として、観光プロモーションや物産・観光展の開催を視野に、市場調査を行います。

- 観光客誘致宣伝事業（東北六都市連携による誘客・地域産品プロモーション事業）【新規】（観光課） 450 千円

東北の観光振興に向けた、県庁所在6市と祭り団体、商工団体で構成する誘客ネットワークでの共同事業を推進するため、負担金を支出します。

- 観光客誘致宣伝事業（北海道新幹線開業による観光交流など）（観光課） 637 千円

北海道新幹線の開業を控え、観光客誘致に向けたPR活動として、函館グルメサーカスへの出店を行います。

- 盛岡三大麺普及事業（商工課） 295 千円

盛岡の三大麺である「わんこそば」「盛岡冷麺」「盛岡じゃじゃ麺」の普及を推進するため、全日本わんこそば選手権に係る開催負担金や、盛岡三大麺普及協議会への負担金を支出します。

- 盛岡ブランド確立事業（都市戦略室） 3,397 千円

盛岡ブランドフォーラムの開催や広告宣伝業務等を通じて、市民の盛岡に対する誇りや愛着を醸成するとともに、盛岡の価値や魅力を積極的に市内外に発信し、盛岡ブランドの市内外への一層の浸透を図ります。

(3) いわて国体おもてなしプロジェクト

2,157,567 千円

平成 28 年に開催される第 71 回国民体育大会「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」を成功させるとともに、来盛する方々を「おもてなしの心」で温かく迎え、盛岡の魅力を全国に発信するとともに、すべての市民がスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康でいきいきと暮らすまちをつくるための戦略プロジェクトです。

具体的な事業名及び事業費

- スポーツ活動機会提供事業（スポーツ・パル事業）【新規】
（国体推進局企画総務課） 1,755 千円

市民協働による国体の成功のために欠かせないボランティアや、国体後にも盛岡市のスポーツ振興に大きな役割を果たす人材の確保、育成を目的に「スポーツ・パル制度」を創設します。

- 盛岡の食材プロモーション事業【新規】（農政課） 2,300 千円

国体で全国から来盛する人たちに、盛岡の優れた「食材」の魅力を発信するとともに、市内の飲食店やホテル業など食産業に関りのある他産業とのビジネスマッチングを行うことにより、地場産農畜産物の地産地消を積極的に推進します。

- 盛岡駅西口バス乗場整備事業【新規】（市街地整備課） 100,000 千円

国体開催にあたり、盛岡駅西口のバス発着機能を強化するため、交通広場 1 階部におけるバス乗場の整備及びエレベーターを設置します。

- 都市公園整備事業（木伏緑地施設改修整備事業）【新規】
（公園みどり課） 20,000 千円

国体に向け、盛岡市の玄関口に位置し、施設の劣化・破損が見られる木伏緑地について、花壇や遊歩道、樹木整備等の施設改修を行います。

- 第 71 回国民体育大会開催事業（実行委員会補助金）【拡充】
（国体推進局企画総務課） 635,981 千円

平成 28 年開催の「第 71 回国民体育大会」に向けて、盛岡市の実行委員会に対して補助金を交付し、市民との協働を通じた周知イベントを行うほか、市内で開催される競技会の円滑な運営を図ります。

□ 国民体育大会開催関連施設整備事業 1,329,457 千円
(施設整備及び施設修繕など) (スポーツ推進課)

平成 28 年開催の「第 71 回国民体育大会」において競技会場となるアイスリンク(通年型スケートリンク)やアイスアリーナ, 総合プールなどの施設について, 必要な整備や修繕などを行います。

● アイスリンク整備事業 (施設建設等)	1,188,532 千円
● 総合アリーナ整備事業 (冷暖房設備改修等)	89,935 千円
● 総合プール整備事業 (計時システム更新等)	42,990 千円
● 盛岡南公園整備事業 (サッカーゴール購入等)	8,000 千円

□ 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業 (スポーツ推進課) 585 千円

日本スポーツツーリズム推進機構への加入や, 研修会の開催, 2020 東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致活動を通じて, 広域的にスポーツツーリズムを推進する体制作りを取組めます。

□ 市民運動総括事業 (市民協働推進課) 1,489 千円

市民運動推進の中心的役割を担う「あすを築く盛岡市民運動実践協議会」に対し運営費を助成し, 国体開催に向けた市民運動の育成・支援を図ります。

□ 盛岡駅前通線 (盛岡駅東口駅前広場整備事業) (道路建設課) 66,000 千円

国体に向け, 盛岡市の玄関口となる盛岡駅東口の交通課題であるタクシースターなどの駅前広場の車両幅員改善と駅前丁字路の右折化を図ります。

5 主な事業

平成 27 年度一般会計当初予算における主な事業については、新しい盛岡市総合計画に掲げる 4 つの基本目標及びその中に位置づけられる小施策のほか、自治体経営の取組に基づく 5 つの方針に沿って分類し、掲載しています。

※ 事業の表記にあたり、次の項目に該当する事業については、事業名の後ろに各々略号を表示しています。また、事業名の後に担当課名を掲載しています。

- ◆ 新規事業 【新規】
- ◆ 戦略プロジェクト事業 【戦略】
- ◆ 旧玉山村との合併協定に基づく新市建設計画事業 【新市】
- ◆ 旧都南村との合併協定に基づく合併建設計画事業 【合併】
- ◆ 緊急雇用推進事業 【雇用】
- ◆ 復興推進事業 【復興】

(1) 人がいきいきと暮らすまちづくり

若い世代や子育て世代が住みたい、住み続けたいと思うとともに、豊富な経験を持つ高齢者が活躍でき、また、誰もが、心身ともに健やかで充実感を持って安全に暮らすことのできるまちをつくります。

1 地域福祉の推進

- 避難行動要支援者避難支援事業（地域福祉課） 6,003 千円
- 社会福祉法人指導監査等事業（地域福祉課） 11,718 千円
- 臨時福祉給付金支給事業【新規】（地域福祉課） 358,862 千円

2 子ども・子育て、若者への支援

- 青少年施策推進事業（男女共同参画青少年課） 4,902 千円
- 医療費給付事業（妊産婦・乳幼児・小学生）【戦略】 494,309 千円
（医療助成年金課）
- 地域児童クラブ等運営事業（子ども未来課） 182,251 千円
（放課後児童クラブ整備費補助金 8,632 千円）【戦略】
- 地域子育て支援センター事業（子ども未来課） 52,537 千円
- 私立児童福祉施設運営費助成事業（子ども未来課） 141,587 千円
- 保育士等処遇改善臨時特例事業 【戦略】（子ども未来課） 104,744 千円
- 特別保育事業（延長保育実施補助）【戦略】（子ども未来課） 346,232 千円

● 待機児童解消強化事業 【戦略】 (子ども未来課)	16,324 千円
● 子ども・子育て支援事業計画推進事業【新規】【戦略】 (子ども未来課)	1,384 千円
● 私立児童福祉施設等運営事業 (子ども未来課)	4,799,427 千円
● 児童手当支給事業 (子ども未来課)	4,450,000 千円
● 児童扶養手当支給事業 (子ども未来課)	1,242,000 千円
● 子育て世帯臨時特例給付金給付事業【新規】 (子ども未来課)	148,955 千円
● 子どものための教育・保育給付事業 【新規】【戦略】 (子ども未来課)	743,510 千円
● 小児救急輪番制病院事業 【戦略】 (保健所企画総務課)	198,212 千円
● 母子保健事業 (健康推進課)	221,191 千円
● 乳幼児健康診査事業 (健康推進課)	112,887 千円
● 乳児家庭全戸訪問等事業 【新規】【戦略】 (健康推進課)	3,889 千円

3 高齢者福祉の充実

● 老人福祉施設整備助成事業 (介護保険課)	405,368 千円
● 老人福祉施設開設準備経費助成事業【新規】 (介護保険課)	94,338 千円
● 在宅医療介護連携促進事業 (長寿社会課)	36,000 千円
● 老人福祉センター施設整備事業 (長寿社会課)	78,228 千円

4 健康づくり・医療の充実

● 後期高齢者医療健診事業 (健康保険課)	125,258 千円
● 後期高齢者医療歯科健診事業【新規】 (健康保険課)	1,500 千円
● 後期高齢者医療療養給付費負担金 (健康保険課)	2,433,000 千円
● 後期高齢者医療広域連合分担金 (健康保険課)	87,296 千円
● 医師等養成事業 (保健所企画総務課)	32,340 千円
● 第二次救急医療事業 (保健所企画総務課)	125,023 千円
● 夜間急患診療所管理運営事業 【戦略】 (保健所企画総務課)	67,326 千円
● 成人健康診査事業 (健康推進課)	464,214 千円
● 感染症予防事業 (保健予防課)	25,344 千円
● 予防接種事業 (保健予防課)	761,302 千円
● 食品衛生指導事業 (生活衛生課)	8,376 千円
● 余熱利用健康増進センター管理運営事業 (クリーンセンター)	77,191 千円
● 成人健康診査事業 (玉山総合事務所健康福祉課)	11,313 千円

5 障がい者福祉の充実

● 障がい者福祉団体助成事業（障がい福祉課） （段差解消スロープ設置事業【新規】 450千円）	1,545千円
● 障がい者福祉施設整備助成事業（障がい福祉課）	116,100千円
● 介護給付等給付事業（障がい福祉課）	2,531,239千円
● 訓練等給付事業（障がい福祉課）	1,809,002千円
● 地域生活支援事業（障がい福祉課）	243,508千円
● 障がい児通所給付費等給付事業（障がい福祉課）	398,165千円

6 生活困窮者への支援

● 生活保護受給者就労支援事業【新規】 （生活福祉第一課・生活福祉第二課）	20,331千円
● 自立相談支援事業【新規】（生活福祉第一課・生活福祉第二課）	25,000千円
● 学習支援事業【新規】（生活福祉第一課・生活福祉第二課）	9,599千円
● 住宅確保給付金支給事業【新規】（生活福祉第一課・生活福祉第二課）	8,500千円
● 生活保護事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課）	7,975,500千円
● 被災住宅補修支援事業【復興】（建築住宅課）	30,400千円
● 被災者住宅再建支援事業【復興】（建築住宅課）	30,000千円
● 公営住宅建設事業（青山二・三丁目アパート）（建築住宅課）	793,981千円

7 人権尊重・男女共同参画の推進

● 男女共同参画推進事務（男女共同参画青少年課） （配偶者等暴力防止事業 3,192千円）	68,447千円
--	----------

8 安全・安心な暮らしの確保

● 交通指導員活動事業（くらしの安全課）	44,564千円
● 交通安全啓発事業（くらしの安全課）	4,854千円
● 交通安全教育事業（くらしの安全課）	9,259千円
● 防犯活動事業（くらしの安全課）	6,340千円
● 空き家等適正管理事業【新規】（くらしの安全課）	5,099千円
● 消費者行政推進事業（消費生活センター）	58,822千円
● 消費者行政活性化事業（消費生活センター）	7,079千円
● 計量行政推進事業（消費生活センター）	3,268千円
● 急傾斜地崩壊対策事業（河川課）	5,000千円
● 河川等維持管理事業（河川課）	25,433千円

- 河川改良事業（河川課）
 - 大葛川, 広川, 木伏川 15,000 千円
 - 南川【新市】 294,400 千円
 - 沢口川 9,500 千円
 - 大沢川, 館沢川 165,200 千円
- 危機管理防災事業（危機管理防災課） 18,908 千円
- 防災施設整備事業（危機管理防災課） 1,600 千円
 - （災害用備蓄品の購入（アルファ米））
- 自主防災組織育成事業（消防対策室） 9,408 千円
- 広域消防組合事業費に対する常備消防費負担金（消防対策室） 2,810,151 千円
- 消防施設整備事業（消防対策室） 64,042 千円
 - （消防ポンプ自動車購入（生出地区）【新規】【新市】 17,186 千円）
 - （小型動力ポンプ付積載車購入（前田・葛巻地区）【新規】 21,116 千円）
 - （町村消防屯所建設事業 21,801 千円）
 - （築川消防屯所建設事業【新規】 3,939 千円）
- 広域消防組合事業費に対する消防施設費負担金（消防対策室） 118,086 千円

9 地域コミュニティの維持・活性化

- 公衆街路灯電気料・街灯設置費補助事業（市民協働推進課） 116,642 千円
 - （盛岡市街灯設置費補助金 29,000 千円）
 - （盛岡市認定公衆街路灯電気料給付金等 87,642 千円）
- コミュニティ推進事業（市民協働推進課） 7,606 千円
 - （コミュニティ活動費補助金 2,400 千円）
 - （市民協働推進センター設置 4,830 千円）
- コミュニティ施設建設事業（市民協働推進課） 29,522 千円
 - （公共施設再生可能エネルギー等導入事業
：太田地区活動センター 29,174 千円）
- 市民運動総括事業【戦略】（市民協働推進課） 1,489 千円
 - （あすを築く盛岡市民運動実践協議会事業補助金 1,471 千円）
- 地域協働推進事業（市民協働推進課） 15,567 千円
 - （計画策定費補助金 900 千円）
 - （地域づくり事業補助金 13,800 千円）
- コミュニティ推進事業（玉山総合事務所総務課） 15,342 千円
 - （自治会運営費補助金 15,192 千円）

10 生活環境の保全

- 公害防止対策事業（公害監視業務委託 14,915 千円）（環境企画課） 24,068 千円
- リサイクルセンター施設整備事業（廃棄物対策課） 6,600 千円
- 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進事業【新規】 20,360 千円
（ごみ処理広域化推進室）
- 塵芥収集運搬委託事業（可燃・不燃・資源等収集運搬業務委託ほか） 434,000 千円
（資源循環推進課）
- 廃棄物処分場管理運営事業（リサイクルセンター） 162,485 千円
（破砕機内部交換修繕【新規】 16,000 千円）
- クリーンセンター設備改修事業（クリーンセンター） 216,797 千円
- 総務事務（税務住民課） 2,325 千円
（街路灯修繕（LED化） 1,744 千円）

(2) 盛岡の魅力があふれるまちづくり

盛岡を行き交う交流人口を増やし、にぎわいを創出していくため、雄大な自然や美しい景観、城下町の歴史、芸術文化、スポーツ、温かい人情など、盛岡の魅力を守り育てるとともに、まちづくりにいかし、盛岡らしさが光る、魅力あふれるまちをつくれます。

11 歴史・文化の継承

- 文化財保護事業（歴史文化課） 14,619 千円
- 志波城跡保存整備・用地取得事業（歴史文化課） 65,937 千円
- 玉山歴史民俗資料館管理運営事業（歴史文化課） 406 千円
（新玉山歴史民俗資料館整備の検討【新市】 269 千円）

12 芸術文化の振興

- 芸術文化活動振興事業（文化国際室） 3,183 千円
- 文化会館管理運営事業（文化国際室） 606,694 千円
- 文化会館活動事業（文化国際室） 24,621 千円

13 スポーツの推進

- アイスリンク整備事業【新市】（スポーツ推進課） 1,189,032 千円
（建設工事及び監理業務委託【戦略】 1,145,885 千円）
（管理運営用品及び競技関連用具購入等【戦略】 42,647 千円）
（オープニング行事運営委託 500 千円）
- 渋民運動公園整備事業【新規】【新市】（スポーツ推進課） 187,021 千円
- 総合アリーナ整備事業【戦略】（スポーツ推進課） 89,935 千円
- 総合プール整備事業【戦略】（スポーツ推進課） 42,990 千円
- 南公園球技場整備事業【新規】【戦略】（スポーツ推進課） 8,000 千円
- スポーツ活動機会提供事業（スポーツ推進課） 1,221 千円
- 競技大会等開催事業（スポーツ推進課） 10,103 千円
- 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業【戦略】（スポーツ推進課） 585 千円
- 体育施設管理運営事業（スポーツ推進課） 454,542 千円
- 第71回国民体育大会開催事業（国体推進局企画総務課） 644,966 千円
（実行委員会補助金 635,981 千円）【戦略】
- スポーツ活動機会提供事業【新規】【戦略】（国体推進局企画総務課） 1,755 千円

14 「盛岡ブランド」の展開

- 盛岡ブランド確立事業【新市】【戦略】（都市戦略室） 3,397千円

15 良好な景観の形成

- 都市景観形成指導事業（景観政策課） 1,470千円
- 屋外広告物事務（景観政策課） 5,106千円
- 景観計画推進事業（景観政策課） 1,281千円

16 計画的な土地利用の推進

- 開発行為等に関する事務（都市計画課） 6,392千円
（大規模盛土造成地一次スクリーニング調査【新規】 6,000千円）
- 都市計画区域区分変更事業（都市計画課） 10,148千円

(3) 人を育み未来へつなぐまちづくり

長い歴史とともに築いてきた文化や環境などを次世代に引き継ぐため、未来の盛岡を支え、創り、つなぐことのできる人を育むまちをつくります。

また、環境への意識が高まる中、豊かな自然環境と快適な都市機能との調和が続く、持続可能なまちをつくります。

17 子どもの教育の充実

● 小学校に係る事業

➢ 学校管理事務（小学校分）（教育委員会総務課）	1,397,986千円
➢ 耐震補強事業（小学校分）（教育委員会総務課）	1,168,436千円
➢ 土淵小・中学校一貫教育導入施設整備事業（教育委員会総務課）	766,849千円
➢ 向中野小学校施設整備事業（教育委員会総務課）	27,178千円
➢ プール改修事業（教育委員会総務課）	70,150千円
➢ 再生可能エネルギー等導入事業（教育委員会総務課） （工事…山王小、北松園小、好摩小）	130,797千円
➢ 学校給食運営事業（学務教職員課） （給食用食器更新 6,800千円） （単独調理場現状調査 486千円）	63,451千円
➢ 学校配分事務（小学校分）（学校教育課）	108,222千円
➢ 教育振興事業（学校教育課） （教師用教科書・指導書給与 89,500千円）	96,506千円

● 中学校に係る事業

➢ 学校管理事務（中学校分）（教育委員会総務課）	391,164千円
➢ 学校情報化推進事業【新規】（教育委員会総務課）	33,000千円
➢ 耐震補強事業（教育委員会総務課）	301,561千円
➢ 城東中学校校舎改築事業（教育委員会総務課）	33,300千円
➢ 巻堀中学校施設整備事業【新市】（教育委員会総務課）	672,439千円
➢ 再生可能エネルギー等導入事業（教育委員会総務課） （工事…見前中）	44,589千円
➢ 仙北中学校施設整備事業【新規】（教育委員会総務課）	55,386千円
➢ 城西中学校屋内運動場改築事業【新規】（教育委員会総務課）	34,307千円
➢ 学校給食運営事業（学務教職員課） （下小路中ランチボックス給食実施準備【新規】 3,600千円）	56,348千円
➢ 学校配分事務（中学校分）（学校教育課）	78,371千円

● 外国人英語指導講師招へい事業（学校教育課）	30,282 千円
● 生徒指導強化推進事業（学校教育課）	47,820 千円
（生徒指導強化推進事業　　1,111 千円）	
（スクールサポート事業　　35,400 千円）	
（地域ぐるみの学校安全推進事業　　2,021 千円）	
（不登校生徒等対策事業　　9,288 千円）	
● 先人教育推進事業（学校教育課）	670 千円
● 学校図書館活用推進事業【新規】（学校教育課）	8,506 千円
● 教育研修事業（教育研究所）	9,304 千円
● 総務事務（市立高校）	138,460 千円
（校舎棟等耐震（二次）診断【新規】　10,500 千円）	
（入学者選抜事務運用管理システム導入経費【新規】　2,000 千円）	
● 学力向上・部活動強化推進事業（市立高校）	1,000 千円

18 生涯学習の推進

● 社会教育促進事業（生涯学習課）	8,122 千円
● 学校・家庭・地域連携協力推進事業（生涯学習課）	4,108 千円
● （仮称）見前南地区公民館整備事業【合併】（生涯学習課）	28,300 千円
● 公民館管理運営事業（生涯学習課）	164,714 千円
（再生可能エネルギー等導入事業　95,260 千円）	
● 子ども科学館管理運営事業（生涯学習課）	160,100 千円

19 社会を担う人材の育成・支援

● 雇用対策推進事業（企業立地雇用課）	16,775 千円
（新規学卒未就職者実践力アップ事業【雇用】　　4,893 千円）	
（ジョブカフェいわて運営業務委託事業【雇用】　　4,806 千円）	
（若者サポートステーション事業【雇用】　　4,536 千円）	
（新社会人就職定着支援事業【雇用】　　1,944 千円）	

20 地球環境の保全と自然との共生

● 自然環境等保全事業（環境企画課）	1,424 千円
● 地球環境啓発事業（環境企画課）	6,432 千円
（エコライフ推進イベント実行委員会負担金　　1,000 千円）	
● 地球温暖化対策実行計画推進事業（環境企画課）	40,751 千円
（地球温暖化対策実行計画推進基金積立金　　10,994 千円）	
（太陽光発電システム設置費補助金　　28,000 千円）	

- 生出地域エコタウン事業 【新市】（環境企画課） 608 千円
- 容器包装リサイクル推進事業（資源循環推進課） 5,401 千円
（容器包装リサイクル法に係る再商品化委託料 2,251 千円）
- ごみ減量等啓発事業（資源循環推進課） 7,278 千円
（エコライフ推進イベント実行委員会負担金 1,237 千円）
（ごみ組成分析委託料 1,118 千円）
- 地域循環型生ごみ処理推進事業（資源循環推進課） 1,572 千円
- きれいなまち推進事業（資源循環推進課） 31,210 千円
- 清掃思想啓発事業（資源循環推進課） 4,166 千円
（収集カレンダー等印刷費・配達委託料 2,923 千円）
（外国語版・点字版ごみ分別辞典作成業務委託 771 千円）
- 資源ごみ分別作業所管理運営事業（リサイクルセンター） 49,708 千円
（アルミ選別機マグネットドラム交換修繕【新規】 5,000 千円）
- 生出地域エコタウン事業 【新市】（産業振興課） 7,300 千円

(4) 人が集い活力を生むまちづくり

人口減少、少子高齢社会の進行とともに、地方の衰退が懸念されている中であっても、活力を生み出し、拠点都市としての役割を十分に果たしていくため、産業の振興や中心市街地の活性化を図るとともに、高次の都市機能の集積を推進し、求心力のあるまちをつくります。

また、国際化が進展する中で、世界に通用する優れた人材を育むとともに、多文化共生のまちづくりを進め、世界に開かれた、活力を生むまちをつくります。

21 農林業の振興

● 水田農業構造改革事業（農政課）	17,796 千円
● いわて地域農業マスタープラン実践支援事業（農政課）	8,200 千円
● 果樹産地化事業（農政課）	570 千円
● 有害鳥獣対策事業（農政課）	3,976 千円
● 中山間地域等直接支払事業（農政課）	19,449 千円
● 盛岡の食材プロモーション事業 【新規】 【戦略】（農政課）	2,300 千円
● 畜産振興事業（農政課）	13,178 千円
● 農業基盤整備事業（農政課）	117,891 千円
(県営ストックマネジメント事業 太田第一地区負担金【新規】	1,250 千円)
(県営ほ場整備事業 武道地区負担金【新市】	4,300 千円)
(農村災害対策整備事業岩手山麓地区負担金	8,114 千円)
(集落基盤整備事業鹿妻新堰地区負担金	13,200 千円)
(集落基盤整備事業太田堰地区負担金	16,940 千円)
(農地整備事業（通作条件整備）手代森3期地区負担金	12,810 千円)
(国営造成施設管理体制整備促進事業	2,090 千円)
(農地整備事業（通作条件整備）巻堀2期地区負担金【新市】	14,914 千円)
(好摩地区かんがい排水事業【新市】	3,400 千円)
(土地改良施設維持管理適正化事業補助金	814 千円)
● 環境保全型農業直接支払交付金事業（農政課）	15,870 千円
● 多面的機能支払交付金事業（農政課）	191,485 千円
● 市産材利用拡大推進事業（林政課）	637 千円
(木造施設設置等原材料支給事業【新市】	500 千円)
● 地域材流通加工関連人材育成事業 【雇用】（林政課）	15,248 千円
● 市産材利用住宅支援事業（林政課）	2,500 千円
● 森林適正管理推進事業【新市】（林政課）	18,130 千円
● マツクイムシ被害防止対策事業（林政課）	9,828 千円
● 市有林造成事業（補助）【新市】（林政課）	27,515 千円

● 市有林造成事業（単独）【新市】（林政課）	32,126 千円
● 林道橋りょう補修事業（補助）（林政課）	67,350 千円
● 有機物資源活用施設管理運営事業（産業振興課）	12,569 千円
● 中山間地域等直接支払事業（産業振興課）	39,914 千円
● 畜産振興事業（産業振興課）	14,811 千円
● 多面的機能支払交付金事業（産業振興課）	75,257 千円
● マツクイムシ被害防止対策事業【新規】（産業振興課）	4,752 千円
● 市有林造成事業（補助）【新規】（産業振興課）	3,300 千円
● 国土調査事業（補助）（林政課）	40,000 千円
（地籍調査測量業務委託料 36,602 千円）	

22 商業・サービス業の振興

● 商店街等指導事業（商工課）	1,263 千円
● 商店街活性化支援事業（商工課）	11,149 千円
（被災商店街等販路拡大支援事業【復興】 1,700 千円）	
● 商工団体育成事業（商工課）	35,650 千円
● 盛岡三大麺普及事業【戦略】（商工課）	295 千円

23 工業の振興

● 工業振興事業（商工課）	14,849 千円
（国内外販路開拓支援事業 300 千円）	
（製造業水道料金助成事業補助金 9,500 千円）	
● 工場新設拡充等事業（商工課）	43,432 千円
● 盛岡手づくり村振興事業（商工課）	64,748 千円
（新地場産品開発普及支援事業【雇用】 14,169 千円）	
● 金融対策事業（商工課）	257,009 千円
● 特定被災地域復旧緊急支援事業（商工課）	2,385 千円
● 特定被災地域復旧緊急支援事業（単独）（商工課）	133 千円
● 地場・伝統産業振興事業（商工課）	4,062 千円
（ホームспан技術活用沿岸被災地企業支援事業【雇用】 3,758 千円）	
● 産業支援センター管理運営事業（企業立地雇用課）	16,770 千円
● 産業支援事業（企業立地雇用課）	13,804 千円
● 産学官連携研究センター管理運営事業（企業立地雇用課）	18,736 千円
● 新事業創出支援センター管理運営事業（企業立地雇用課）	7,715 千円

24 観光の振興

● 盛岡市の物産と観光展開催事業（観光課）	2,850 千円
● 盛岡市産業まつり開催事業（観光課）	2,375 千円
● 盛岡特産品ブランド認証制度運営事業（観光課）	1,768 千円
● 歴史的街並み保存活用事業（観光課）	7,400 千円
（鉦屋町界限観光案内看板整備業務委託【新規】 2,600 千円）	
（大慈寺地区観光推進事業業務委託 4,000 千円）	
● 観光客誘致宣伝事業（観光課）	52,717 千円
（誘客重点市場・物産販路開拓調査事業【新規】【戦略】 1,000 千円）	
（函館PRイベント関連経費 637 千円）【戦略】	
（東北六都市連携によるプロモーション事業 450 千円）【戦略】	
（被災地観光コーディネート事業 31,713 千円）【雇用】	
● 大型観光キャンペーン事業（観光課）	4,679 千円
（東北六魂祭派遣事業負担金【復興】 3,000 千円）	
● 盛岡デー開催事業（観光課）	3,325 千円
● まつり・イベント振興事業（観光課）	45,532 千円
● 盛岡・八幡平広域観光推進協議会事業（観光課）	4,023 千円
● 東北新幹線延伸観光PR事業（観光課）	2,850 千円
● もりおか町家物語館管理運営事業（観光課）	34,950 千円
● MICE（マイス）誘致推進事業【新規】【戦略】（観光課）	24,000 千円
● 桜の里整備事業【新市】（産業振興課）	62,300 千円
● まつり・イベント振興事業（産業振興課）	5,321 千円

25 雇用の創出

● 勤労者対策事業（企業立地雇用課）	79,666 千円
● 技能功労者表彰事業（企業立地雇用課）	355 千円
● 工場新設拡充等事業（企業立地雇用課）	7,943 千円
（情報関連企業立地促進事業補助金 4,682 千円）	
● 雇用対策推進事業（企業立地雇用課）【戦略】	1,861 千円
（盛岡地域雇用開発協会負担金 ほか）	

26 都市基盤施設の維持・強化

● 道路橋りょう維持管理事業（道路管理課）	616,273 千円
● 道路除排雪事業（道路管理課）	608,751 千円
● 除雪機械整備事業（道路管理課）	20,318 千円
（ホイールローダ・小型除雪機購入【新市】）	

● 道路新設改良事業	
➢ 岩手公園開運橋線道路整備事業（道路建設課）	90,000 千円
➢ 二子沢線【新市】（道路建設課）	51,100 千円
➢ 旧競馬場跡地関連道路（道路建設課）	119,278 千円
➢ 尻志田線【新市】（農政課）	64,000 千円
➢ 生活環境整備事業	
◆ 都南中央第二地区（盛岡南整備課）	16,500 千円
◆ 都南中央第三地区【新規】（盛岡南整備課）	20,938 千円
◆ 道明地区【新規】（盛岡南整備課）	66,652 千円
◆ 下飯岡地区【新規】（盛岡南整備課）	1,007 千円
◆ 下太田地区【新規】（市街地整備課）	20,116 千円
● 広域圏道路新設整備事業（道路建設課）	
➢ 津志田白沢線	29,594 千円
➢ 岩手飯岡駅南公園線外 1 路線【新市】	140,000 千円
➢ 東中野門線	46,044 千円
➢ 新幹線側道 2 号線外 1 路線	20,406 千円
➢ 東中野 14 号線	20,400 千円
➢ 谷地頭線（厨川工区）【新規】	10,000 千円
➢ 三本柳線	61,400 千円
➢ 下田生出線【新市】	40,850 千円
➢ 渋民東線【新市】	53,200 千円
➢ 一の渡岩洞湖線【新市】	102,700 千円
➢ 虫壁線【新規】	5,000 千円
➢ 割船線【新規】	5,000 千円
● 橋りよう維持補修事業（道路管理課）	242,233 千円
（橋りよう補修詳細設計業務委託 18,000 千円）	
（橋りよう補修工事（7 橋） 220,000 千円）	
● 交通安全施設等整備事業（道路建設課）	
➢ 盛岡駅前通線（盛岡駅東口駅前広場）【戦略】	66,000 千円
➢ 高櫓線	69,500 千円
➢ 南大通一丁目 5 号線外	61,400 千円
➢ 岩山 2 号線	47,000 千円
➢ 本町通二丁目上田四丁目線	49,000 千円
➢ 繫 26 号線	40,800 千円
➢ 西部線外	40,500 千円
➢ みたけ 4 号線	116,000 千円
➢ 庚申窪更の沢線	10,000 千円
➢ 本町通一丁目名乗沢 2 号線（山岸六丁目）	138,000 千円
➢ 南大橋明治橋線	61,500 千円

> 仙北町駅自由通路エレベーター	30,000 千円
> 本町通一丁目名乗沢 2 号線 (山岸二丁目)	41,000 千円
> 南大通二丁目南大通線外	28,000 千円
> 岩手飯岡駅東西線自由通路	28,000 千円
> みたけ 4 号線 (第二工区) 【新規】	10,000 千円
> 好摩永井線【新市】	30,000 千円
> 柴沢下田線【新市】	78,000 千円
> 渋民好摩線【新市】	20,520 千円
> 好摩西地区計画道路 (好摩芋田向線) 【新市】	14,200 千円
> 榭沢橋線【新市】	186,780 千円
> その他交通安全施設	24,500 千円
● 土地区画整理事業	
> 道明地区 (盛岡南整備課)	326,388 千円
> 都南中央第三地区 (盛岡南整備課)	331,257 千円
> 太田地区 (市街地整備課)	1,362,782 千円
● 花と緑のまちづくり事業 (公園みどり課)	21,292 千円
(花と緑のガーデン都市づくり事業【新市】 12,935 千円)	
● お城を中心としたまちづくり事業 (公園みどり課)	17,149 千円
● 公園整備事業 (公園みどり課)	
> 都市公園整備事業	523,592 千円
(中央公園, 高松公園, 岩山公園, 盛岡南地区等)	
> 【新規】木伏緑地施設改修整備事業【戦略】	20,000 千円
> 旧盛岡競馬場跡地整備事業	295,498 千円
● 盛岡南地区都市開発整備事業【新市】 (盛岡南整備課)	210,227 千円
● 優良建築物等整備事業 (市街地整備課)	
> 中央通二丁目地区 (市街地整備課)	149,200 千円
> 大通三丁目 1 番地区【新規】 (市街地整備課)	31,400 千円
● 建築指導事務 (建築指導課)	6,350 千円
● 既存建築物耐震診断・改修促進事業 (建築指導課)	2,442 千円
(木造住宅耐震診断支援 556 千円)	
(木造住宅耐震改修支援 1,851 千円)	
● 耐震対策緊急促進事業 (建築指導課)	50,808 千円
(大規模建築物耐震診断支援 50,808 千円)	
● 総務事務 (税務住民課)	2,325 千円
(街路灯修繕 (LED化) 1,744 千円)	
● 道路橋りょう維持管理事業 (玉山総合事務所建設課)	47,235 千円
● 道路除排雪事業 (玉山総合事務所建設課)	43,389 千円
● 市道舗装二次改築事業 (日戸柴沢線) (玉山総合事務所建設課)	10,000 千円

- 社会資本整備総合交付金事業（玉山総合事務所建設課）
 - 芋田線・山谷川目線外 17,000 千円
 - 防雪柵設置測量設計【新規】 8,100 千円
- 浄化槽設置整備補助事業 【新市】（上下水道部給排水課） 12,073 千円

27 交通環境の構築

- 街路事業（道路建設課）
 - 梨木町上米内線【新市】 607,500 千円
 - 盛岡駅南大通線（大沢川原）【新市】 129,200 千円
 - 盛岡駅青山線（前九年Ⅱ）【新市】 44,720 千円
 - 明治橋大沢川原線【新市】 437,200 千円
 - 上厨川厨川五丁目線【新市】 40,000 千円
 - 県営街路事業負担金 13,860 千円
（向中野安倍館線，盛岡駅長田町線，盛岡駅本宮線）
- バス関連事務（交通政策課） 58,691 千円
（「まちなか・おでかけパス」事業 50,000 千円）
- 放置自転車等対策事業（交通政策課） 43,284 千円
（放置禁止区域駐輪指導業務委託【新規】 988 千円）
- 公共交通利用促進対策事業（交通政策課） 4,700 千円
- 盛岡駅西口バス乗場整備事業【新規】【戦略】（市街地整備課） 100,000 千円
- 鉄道関連事務（玉山総合事務所総務課） 1,892 千円
（IGRいわて銀河鉄道通学定期購入費補助金 1,892 千円）

28 国際化の推進

- 国際リニアコライダー誘致推進事業 733 千円
（国際リニアコライダー推進事務局）
- 姉妹都市等国際交流事業（文化国際室） 17,727 千円
（ビクトリア姉妹都市提携 30 周年記念事業【新規】 9,185 千円）
- 国際交流関係事業（学校教育課） 2,088 千円
（アールム大学学生交流等 2,088 千円）

29 都市間交流の促進

- 地域連携交流事業（企画調整課） 1,171 千円
（盛岡藩港・宮古港開港 400 周年記念事業【新規】 1,060 千円）
- 盛岡市・玉山村合併 10 周年記念事業【新規】（企画調整課） 3,300 千円

(5) 自治体経営の取組

総合計画の将来像の実現のため、成果向上に向けた多様な主体との連携の強化や低コストで高品質の市民サービスを提供するという、自治体経営の考え方を基本としたまちづくりを進めます。

方針1 市民参画や協働によるまちづくり

- 市政広報活動事業（広聴広報課） 64,908 千円

方針2 経営資源配分の最適化

- アセットマネジメント推進事務（資産管理活用事務局） 48,462 千円
- 財産管理事務（管財課） 6,402 千円
- 庁舎管理事務（管財課） 464,973 千円
 - （本庁舎立体駐車場修繕【新規】 56,000 千円）
 - （若園町分庁舎改修工事実施設計業務委託【新規】 13,000 千円）
- 市庁舎整備推進事務（管財課） 200,000 千円
 - （盛岡市市庁舎整備基金積立金 200,000 千円）
- マイナンバー制度導入事務【新規】（情報企画室ほか） 287,088 千円

方針3 健全な財政運営の実現

- 収納率向上対策事業（納税課） 41,907 千円
- 市有土地活用事務（管財課） 2,587 千円

方針4 信頼される市政の確立

- 職員採用事務（職員課） 1,251 千円
- 職員研修事務（職員課） 4,883 千円
- 派遣研修事務（職員課） 6,360 千円
- 自治体経営推進事務（包括外部監査委託）（行政経営課） 9,258 千円

方針5 自立した経営の推進

- 連携中枢都市推進事業【新規】（都市戦略室） 2,741 千円



〒020-8530

岩手県盛岡市内丸 12 番 2 号

盛岡市財政部財政課

019-626-7515